

市民と学生のためのセミナー（開催案内）

「エコライフと住まい」

住宅は生涯で最大の買い物といわれますが、エコライフに関心のある人にとって、住宅はどうあるべきなのでしょう。

廃棄物資源循環学会では、本年 7 月の学会誌で「特集：住環境とごみー持続可能な住まいー」を取り上げ、長く住み続けられる家、自然と共生する家、持続可能な住まいとはどのようなものなのかを考えました。その中で、エコ住宅の取り組み事例が次の 2 件紹介されています。

「繭（まゆ）」と名付けた自宅を設計した岩永幸呼さんは、個人住宅はコスト調整とのせめぎあいであるという建築家。その彼女が、可能な範囲で環境共生住宅のメニューを取り入れ、粗大ごみにならない、自然と共生する、健康的な持続可能な住まいを自宅として設計・建築されたレポートを報告していただきました。

「畑がついているエコアパートをつくろう」と呼びかける平田裕之さんは、地域住民の交流を目的に野菜や植物を育てるコミュニティーガーデンの運営に関わった経験を活かして、アパートが単なる仮の住まいではなく、人生の中で大切な時間を過ごした思い出深い場所になることを目指し、おそらく日本では初めての「畑付き賃貸エコ住宅」をプロデュースされた事例を報告していただきました。

このお二人の取り組みを写真で紹介していただきながらお話を伺い、「エコライフと住まい」について考えてみませんか。市民や学生の皆さん、奮ってご参加下さい。

日 時：平成 21 年 10 月 24 日（土）13：30 ～ 16：30 （受付開始 13：00）

会 場：大阪市立大学文化交流センターホール

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階

TEL 06 (6344) 5425

<http://www.osaka-cu.ac.jp/faculties/bunko/index.html>

（裏面に案内図）

プログラム：

13：30～13：40 開会挨拶

13：40～14：55 「自然とともにある住まい」

【時空遊園 環境・建築研究所】 岩永 幸呼さん

（14：55～15：10 休憩）

15：10～16：25 「畑がついているエコアパートをつくろう」

【地球環境パートナーシッププラザ】 平田 裕之さん

16：25～16：30 閉会挨拶

参加費：500 円（なお、ご希望の方にはお二人のレポート他が掲載されています冊子を有料で配布させていただく予定です。）

定 員：100 名（先着順）

申込方法：裏面をご覧ください。

申込方法：(事前申込み及び締切日厳守をお願いします。)

「市民と学生のためのセミナーに参加希望」と明記の上、住所、氏名、連絡先(電話番号、E-mail アドレスなど)明記して、10月9日(金)までにE-mail、ファックス、もしくは葉書で下記までお申し込みください。

(E-mail、ファックス、葉書の到着にて受付番号を発行します。)

申 込 先：〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学システム工学部 金子研究室 気付
廃棄物資源循環学会 関西支部「市民と学生のためのセミナー」係
TEL.073 (457) 8338, 8334 FAX.073 (457) 8335

E-mail : cs2009semi@center.wakayama-u.ac.jp

